

太陽工業(株)環境行動計画

平成20年5月10日

取組方針

太陽工業株式会社は『人に優しい自然に優しい「道」の創造』を企業理念に快適で豊かな社会資本の整備に努め、地域社会に愛され貢献する企業であることをモットーに事業活動を行っています。

環境汚染や地球温暖化による環境破壊が危惧される昨今、事業活動を進める中で、環境保全に取り組むことが我が社の重要な社会的使命と考え、私達は環境負荷を少なくする為に、下記の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（燃料や紙等の削減）
- ② 工事部門・事務部門における廃棄物の削減
- ③ 地域環境保全の為に奉仕活動の積極的推進・参加

この方針に基づき、社員おのおのが自主的に環境保全を推進する為に、取組方針と取組み目標、及び具体的な取組み内容を全社員に周知し、環境保全に取り組めます。

平成20年5月10日

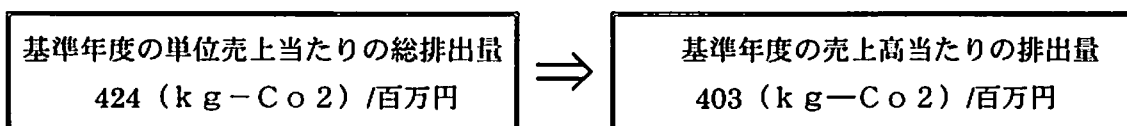
太陽工業株式会社

代表取締役社長 吉田敏広

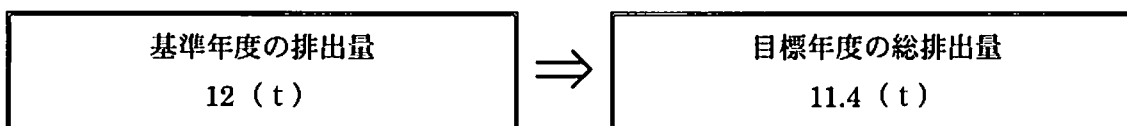
3 環境負荷の低減目標

平成 21 年に向けての環境負荷の低減目標は次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度はいずれも 19 年です)

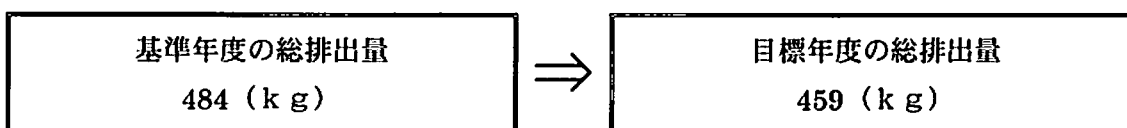
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 5%削減する



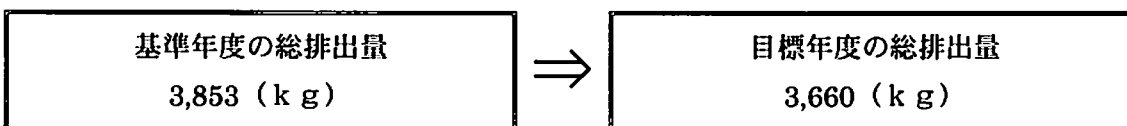
【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 5%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 5%削減する



【目標 4】 水の使用量を 5%削減する



【目標 5】 地域環境保全の為の奉仕作業の積極推進・参加

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 車両・重機のエコドライブ運動の推進
 - 1 アイドリングストップの励行
 - 2 車両のソフト発進・停車時はエンジンを切ることを心がける
 - 3 走行時は最低燃料消費速度を維持するよう心がける
- ・ OA機器は節電モードを利用し、長時間使用しない時は必ず電源を切る
- ・ 昼休みの消灯・人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ 車での移動はなるべく乗り合わせをするよう心がける
- ・ 移動車両（連絡車）の台数の削減をする
- ・ 事務室の空調温度を適正に保つよう心がける（暖房時20度・冷房時28度）

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・ 廃棄物を処分する前に分別をし、再利用できそうなものは廃棄せず利用するよう心がける
- ・ 現場作業で杭等、再利用可能なものはできるかぎり再利用するよう心がける

（一般廃棄物）

- ・ 使用済みの紙類はリサイクル施設に搬出する
- ・ 廃棄する社内の保存文書の裏面印刷の可能なものは利用する
- ・ 事務用消耗品はできるかぎり長時間使用するよう心がける

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ コピーする前に内容を再確認し、再コピーの無いよう心がける
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 社内の水道水を多く使用する箇所に節水を呼びかける標語を掲示する
- ・ 車両・重機等の洗車や散水用の水など水道水でなくても良い水については用水の水を使うよう心がける

【取組 5】 環境保全の為の奉仕作業の実施・参加

- ・ 会社主催のクリーン作戦の積極的实施や、地域で行われる環境保全の為の催し物に会社として積極的に参加をする
- ・ タバコのポイ捨てをしないよう、会社構内に立て看板を設置し注意を促す

5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にのっとり、環境保全活動を推進する為に、管理部長を長とする環境保全推進部を社内の安全衛生委員会内に常設し、半期ごとに取組目標の進捗状況をチェックします。